BLACK+ DECKER

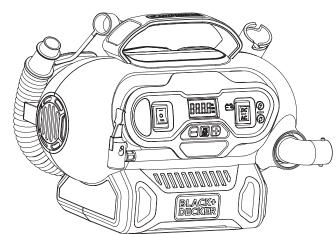
取扱説明書

トリプル・パワーソース

電動マルチ空気入れ

BDCINF18B / INF18B

- ▶安全上のご注意 P2~P4
- ▶使う前に P5~P7
- ▶使い方 P7~P15
- ▶その他の情報 P16~P17
- ▶**仕様/能力** P18
- ▶保証書 P19~P20



充電池/充電器は付属していません

18.12.18 6:13:56 PM

このたびはブラック・アンド・デッカー「トリプル・パワーソース 電動マルチ空気入れ」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。

この取扱説明書は、必ず保管してください。

BDCINF18B.indd 1

安全上のご注意

正しく安全にお使いいただく為に、ご使用の前に必ずこの取扱説明書にある指示事項を全てお読みください。 お読みになった後は、いつでも見られるように必ず保管してください。

この取扱説明書は、電動工具をお取扱いの際に、火災や感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、必ずお守りいただく ことを、説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示マークで区分し、説明しています。

警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、「障害を負う危険性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」 内容です。

Æ

このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」の内容です。

- 濡れた手で電源プラグ/シガープラグに触れない。感電のおそれがあります。
- ・屋内専用です。雨中や湿った場所など本体内部に水 が入りやすい環境では使用しない。

湿気はモーターなどの電気絶縁を低下させ、感電事故 につながるおそれがあります。

- ・次の場合は、必ずスイッチを切り、電源をはずす。
- ①お手入れや点検。
- ②付属品の交換。
- ③その他危険が予想される場合。
- ・適切な服装で作業する。

そで口の開いた服装や宝石類を身に付けて作業しないでください。製品の駆動部分に巻き込まれるおそれがあります。

屋外で作業をする際には、滑り止めのついた履き物を 着用することをお勧めします。

必要に応じて、作業帽をかぶってください。

・不意な始動は避ける。

電源に接続する前に必ずスイッチがオフの状態である ことを確認してください。スイッチに指を掛けて運ば ないでください。スイッチが入っていると不意に製品 が作動し、重大な事故を引き起こすおそれがあります。

・電源のコードを乱暴に扱わない。

コードをもって製品を運んだり、コードを引っ張って 電源コンセント/シガーソケットから抜かないでくだ さい。

コードを熱、油、鋭利なものに近づけないでください。 万一、誤ってコードが損傷した場合は、手を触れず直 ちにスイッチを切り電源をはずしてください。 キズつ いたコードは火災を引き起こす危険性があります。 コー ドの修理に関しては、ブラック・アンド・デッカーのサー ビスセンターで行ってください。

・常に注意して作業を行う。

製品を使用する際、取扱方法、作業の手順、周囲の状況などに十分注意し作業に集中してください。疲労時や飲酒、薬の服用時などには決して作業をしないでください。作業時の集中力の欠如は重大な事故を引き起こす原因となります。

・スイッチがオンできない、あるいはオフができない 場合は、使用を中止する。

スイッチの故障した場合は、不意に製品が作動し、重 大な事故を引き起こすおそれがあります。

・指定の付属品、アタッチメントを使用する。

使用を推薦していない付属品やアタッチメントの使用 は危険をともなうことがあります。

・ご使用の前に、損傷部品を点検する。

本体やその他の部品に損傷がないか点検してください。また正しく動作するか、所定の機能が発揮されることを確認してください。

・お子様を近づけない。

作業場所は作業者以外、立ち入り禁止にしてください。

・定格電圧が電源と一致しているか確認する。

シガープラグは**DC12Vのシガーソケット**でのみ動作します。外車や国産車の一部車種のシガーソケットが適合しない場合があります。

・修理は専門家に依頼する。

この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

修理は、必ずお買い求めの販売店、または弊社サービスセンターにご依頼ください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

2

注意

・明るく清潔で、安全な場所で作業する。

散らかった場所での作業は事故の原因になります。

・使用していない製品は電源をはずし、きちんと保管 する。

お子様や初心者の方の手が届かないところに保管して ください。

・車のエンジンがかかった状態で使用しない。

車のエンジンがONになった状態で使用するとヒューズが飛ぶ可能性がございます。

・本製品をシガープラグで使用する場合、シガーソケットに差し込まれている他の製品のプラグは全て抜いてください。

同時に複数のシガーソケットを使用するとバッテリー を消耗させ、エンジンがかからなくなる恐れがありま す。

・シガープラグを使用する際は、車本体に搭載されて いるシガーソケットに直接差し込む。

増設ソケット、分配器では使用しないでください。

介 警告 充電池/充電器に関する安全上の追加事項(充電池/充電器は付属していません)

・充電池の充電は、専用充電器を使う。

指定機器以外の充電はしないでください。 破裂して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。

• 充電池/充電器を分解、加工、火中投入などをしない。 液もれ・発熱・発火・破裂につながります。

液で記れて光が、光光で吸収にフながりより。 充電器は修理できる構造とはなっていません。 漏れ出した液体が皮膚に触れた場合は: 石鹸と水で直ちに洗い落としてください。

石峡と水で亘らに洗い落としてください。 電池液が目に入った場合は、きれいな水で少なくとも 15分間洗い流してから、医師の診察を受けてください。

・周囲温度が5℃以下、あるいは40℃以上のときは充電しない。

破裂や火災のおそれがあります。

・充電池の端子間を絶対にショートさせない。

充電池の端子部に金属物を接触させないでください。 発煙、発火、破裂等のおそれがあります。 ・**充電池/本体を高温になるところに放置しない。** 液漏れ・発熱・発火・破裂・変形につながります。

・充電器は交流100ボルト以外では使わない。

昇圧器などのトランス類を使用したり、直流電源やエンジン発電機を使用したりすることはしないでください。 異常に発熱し、火災のおそれがあります。

・充電器、充電池が損傷した場合には使用しない。火災・感電につながります。

・専用の充電池でのみ本製品を使う。

他社製の充電池での本製品のご使用は、火災を引き起こす危険性があります。

・お手入れの際や長期間使わないときは、安全のため 必ず電源プラグを抜く。

感電や火災のおそれがあります。

・充電器は屋内のみで使用する。

充電器を濡れた場所や、ちらかった場所では使用しないでください。

特に水まわりでの使用や、水の中に浸けたりしないでください。感電のおそれがあります。

・充電器の電源コードを乱暴に扱わない。

①コードの部分をもって充電器をぶら下げて持ち運んだり、コンセントから外す際にコードを引っぱったりしないでください。

②コードを熱いものや油、薬品類に接触させたり、鋭利なものでキズをつけないように注意してください。 感電やショート等のおそれがあります。

万一、誤ってコードが損傷した場合は、その箇所に手を触れず直ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。キズついたコードは火災を引き起こす危険性があります。

3

警告 空気入れに関する安全上の追加事項

連続使用しない。

本製品の推奨連続使用時間は2分です。製品の故障や 異常な加熱を避けるため、2分稼働した後、5分休ませ てください。

・金具部分に触れない。

本製品は使用中に熱くなります。火傷のおそれがあり ますので、使用直後に金具部分を素手で触らないよう にしてください。また、使用後は30分程休ませてから、 収納するようにしてください。

・本製品から出た空気を直接吸引したり、本製品で遊 ばない。

ホース先端を口にくわえるなどして、本製品から出た 空気を直接吸引しないでください。

また、ホース先端から出た空気を自分や他人に向けて 遊ばないでください。

・使用中は本製品から離れない。

タイヤなどが破裂する可能性があります。

・使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたと きは、直ちにスイッチを切って使用を停止し、お買い 求めの販売店、もしくは、ブラック・アンド・デッカー で点検・修理を依頼する。

そのまま使用を続けると、けがの原因になります。

誤って落としたり、ぶつけたときは、アタッチメン トや付属品、本機などに破損や亀裂、変形がないこと をよく確認する。

破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

・タイヤなどの指示(適正空気圧)に従って空気入れ をする。

空気を入れるタイヤなどに表示されている指示に従っ て使用してください。破裂する可能性があります。

注意 空気入れに関する安全上の追加事項

・高所作業を行うときは、下に人がいないことを良く 確認してから作業を行う。

材料や機械を落としたときなど、事故の原因になりま す。

・ホース部分を持って、持ち運びしない。 故障の原因になります。



・製品本体・充電池・充電器のラベルには、下記のマー クが含まれることがあります。

· · · · · · · 直流 · · · · · 二重絶縁 回注意 \triangle

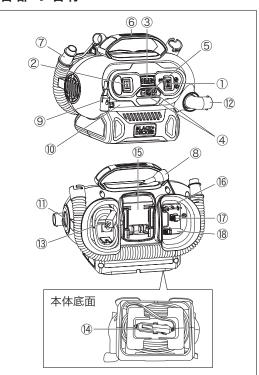
・・・・・・・・・・無負荷状態での回転数 no ○○○○min⁻¹ · · · · · · · · 1分毎の回転数

誤って充電器の電源コードを破損した場合は、その筒所に手を触れず直 ちにスイッチを切り電源プラグをコンセントから抜いてください。傷つ いたコードは火災を引き起こす危険性があります。

危険を回避するため、速やかにブラック&デッカーで修理してください。

使う前に

製品をご確認ください 各部の名称

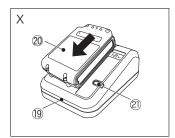


- ①AC/DC切り替えスイッチ
- ②電源スイッチ (I / O / II)
- ③液晶表示
- ④空気圧設定ボタン
- ⑤表示切り替えボタン
- ⑥キャリーハンドル
- ⑦高容量モード用ホース
- ⑧高容量モード用ノズル
- ⑨高圧モード用ノズル
- ⑩高圧モード用ホース
- ①吸気口
- ②高容量モード用ホース接続口
- ③電源プラグ (AC100V)
- (4)シガープラグ (DC12V)
- ⑤充電池挿入口(DC18V:リチウムイオン 充電池)
- 16ボール用アダプター
- ⑪仏式アダプター
- ⑱高圧モード用プラスチックアダプター

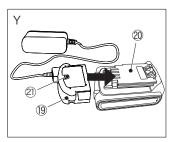
部 品 名	入 数	部 品 名	入 数
空気入れ本体	1	高容量モード用ホース (ノズル付き)	1 (本体に装着 されてます)
英式アダプター	1	高圧モード用 プラスチック アダプター] (本体に装着 されてます)
仏式アダプター	】 (本体に装着 されてます)	ボール用アダプター	】 (本体に装着 されてます)

充電の手順(充電池/充電器は付属していません)

◆充電のしかた



- (1) 充電器(⑲) をコンセントに差し込んでください。
- (2) 充電池(②) を充電器の差し込み口に奥までしっかりと差し 込んでください(「カチャン」と音がするまで差し込んでくだ さい)。自動的に充電を開始します。
- (3) 充電池を差し込み口に差し込むと、充電器上の充電ランプ(②) が緑色に点滅します。これは、「充電中」を意味します。充電が完了すると、充電ランプが緑色に点灯します。充電池を差し込み口から抜くと充電ランプは消灯します。



◆充電時間

- ・使用する充電器に応じて充電時間が変わります。通常の使用後の場合、急速充電器(図のX)では約40分、400mA充電器(図のY)では約3時間半でフル充電されます。(1.5Ahの充電池)工場からの出荷時点では、充電池は十分に充電されていませんので、ご使用の前に充電を十分にしてください。
- ・コンセントから充電器のプラグを抜いた状態で、充電池を充電器 に載せた状態で放置すると、バッテリーに不具合が生じる場合が ございます。収納の際は、充電池を充電器から外してください。
- ・長期間ご使用にならない場合、充電池は充電してから保管することをおすすめします。
- ・充電池の劣化を避けるため、空の充電池は1週間以内に充電を行ってください。

◆充電池温度探知機能(充電池の温度トラブル)

・使用直後の高温な充電池や、低温な場所で保管されていた充電池を充電器に差し込んだ場合、充電は行われません。

このとき、充電ランプが赤色に点滅してお知らせします。

その際の点灯は長い点灯と短い点灯を交互に繰り返すように起こります。(■■■)

適正温度範囲以外での充電による充電池の損傷を防止するためであり、充電池の温度が適正範囲内になれば、自動的に充電を開始します。この場合、充電池を充電器に差し込んだまましばらく放置してください。

◆不良充電池探知機能

- (2) この場合、充電池を一旦充電器から外し、もう一度差し込んでください。
- (3) 2、3回繰り返しても充電ランプが赤く点滅する場合、異なる充電池を充電器に差し込み充電器が故障していないか確認してください。
- (4) 故障した充電池は、お買い求めの販売店にお持ちください。

◆充電がうまく行われないときは

- (1) 電源コンセントに電灯などの他の電気器具を接続して、電流が流れているかを調べる。
- (2) 電源コンセントが、壁の電源スイッチと連動しているか確認する。
- (3) 周囲温度が+5℃以上、および+40℃以下の環境下で充電を行ったか確かめる。
- (4) 充電池の温度が+45°C以下か確かめる。
- (5) それでも充電されないときには、お買い上げの販売店にお買い上げの際のレシートなどと一緒にご持参の上、ご相談ください。

6

介 充電上の注意事項

- ・充電中、充電器と充電池は触れると暖かく感じます。これは正常な状態であって、問題はありません。
- ・作業中に本製品の作業量がおちてきたり、すぐに止まる場合、充電池を再充電してください。充電 池の力が弱くなった状態で作業を続けないでください。
- ・連続して充電する際は、充電器が著しく熱くなっていないか確認してください。著しく熱く感じられる場合は、温度が下がったことを確認した上でご使用ください。

使い方

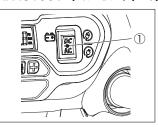
◆電源への接続

本製品は3種の方法で電源が取れます。AC100V (コンセント)、DC12V (シガーソケット)、DC18V (リチウムイオン充電池) のいずれかの方法を選択し、電源への接続を行ってください。

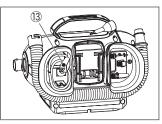
↑ 警告

本製品を電源に接続する前に、必ず電源スイッチが中央の○の位置にあることを確認してください。また、使用後も必ず電源スイッチを中央の○の位置にした上で、電源の接続を外してください。

A. AC100V (コンセント) で使用する



(1) AC/DC切り替えスイッチ(①)のAC側を押してください。



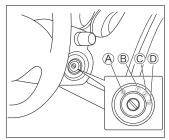
- (2) 本体背面に格納されている電源プラグ(③)を全てほどき、コンセントに接続してください。
- (3) 使用後はコンセントから電源プラグを抜き、背面に格納してください。

B. DC12V (シガーソケット) で使用する

本製品をDC12V(シガーソケット)に接続する前に、車のアクセサリー(Acc)・モードに設定する必要があります。

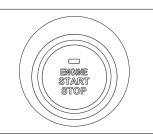
◆アクセサリー (Acc)・モードの設定

アクセサリー(Acc)・モードとは車のエンジンをかけずにラジオなどを使用する時の車の状態です。本製品はアクセサリー(Acc)・モードで使用してください。



(1) イグニッションスイッチに鍵を入れるタイプの車の場合 係がキーを抜き差しする位置になります。車のキーを差し ていただき、時計回りに回して最初の位置®がアクセサ リー(Acc)・モードになります。このアクセサリー(Acc)・ モードにした状態時のみ製品を使用してください。

*©は運転する時のキーの位置、®はエンジンを始動するキーの位置になります。



(2) **キーレスアクセス&プッシュスタートするタイプの車の場合** アクセスキーを携帯し運転席に座ってください。そのまま 左図のプッシュスタートボタンを 1 度押すとアクセサリー (Acc)・モードになります。

*ブレーキペダルを押しながらプッシュスタートボタンを押すとエンジンがかかります。エンジンがかかった状態で製品を使用しないでください。

注意

アクセサリー(Acc)・モードの名称はメーカーによって異なり、またアクセサリー(Acc)・モードをONにする方法は車によって異なります。本製品を使用前に車の取扱説明書で必ずアクセサリー(Acc)・モードの使用方法を確認してください。

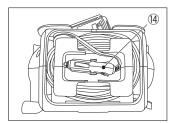
- ・車のエンジンをアクセサリー (Acc)・モードにした状態でのみ製品を で使用ください。車のエンジンがONになった状態で使用するとヒュー ズが切れる可能性がございます。
- ・本製品を使用される際は、車本体に搭載されているシガーソケットに直接差し込んでご使用ください。

<u></u>注意

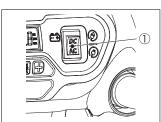
- ・本製品を使用される際、シガーソケットに差し込まれている他の製品の プラグは全て抜いてください。同時に複数のシガーソケットを使用する とバッテリーを消耗させ、エンジンがかからなくなる恐れがあります。
- ・アクセサリー (Acc)・モードの状態で製品を使用しながら途中で車のエンジンをかけないでください。自動車、もしくは製品の故障の原因になります。

警告

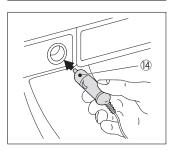
本製品を電源に接続する前に、必ず電源スイッチが中央の○の位置にあることを確認してください。また、使用後も必ず電源スイッチを中央の○の位置にした上で、電源の接続を外してください。



(1) 本体底面に格納されているシガープラグ(⑭) を全てほどいてください。



(2) AC/DC切り替えスイッチ(①)のDC側を押してください。



- (3) 車をアクセサリー (Acc)・モード状態にして、シガーソケット (12V) にシガープラグ (⑭) を奥までしっかりと差し込んでください。
- (4) 使用後はシガーソケットからシガープラグを抜き、本体底面 に格納してください。

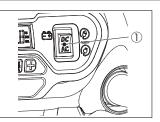
C. DC18V (リチウムイオン充電池) で使用する(充電池/充電器は付属していません)

<u>^</u>

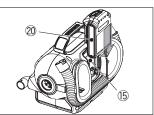
ブラック・アンド・デッカー製充電池は充電されていない状態で出荷されます。最初のご使用のときは、ご使用前に必ず充電を十分にしてください。

警告

本製品を電源に接続する前に、必ず電源スイッチが中央の○の位置にあることを確認してください。また、使用後も必ず電源スイッチを中央の○の位置にした上で、電源の接続を外してください。



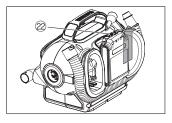
(1) AC/DC切り替えスイッチ(①)のDC側を押してください。



(2) 充電池 (②) を背面にある充電池挿入口 (⑮) に上部からスライドさせるように入れ、「カチッ」としっかるはまるまで押し込んでください。

注意

充電池で使用する際は、スリープ状態の解除に時間を要します。 詳しくは11ページ参照してください。

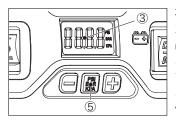


- (3) 充電池を本製品から取り出すには、バッテリーリリースボタン(②) を押しながら上にスライドさせるように、引き抜いてください。
- ※作業中に本製品の作業量が落ちてきた場合、充電池を再充電してください。

注意

充電池を交換する際、本体が著しく熱くなっていないかご確認ください。 著しく熱く感じられる場合は本体の使用を止め、温度が下がったことを確認 してください。

◆スリープと解除方法



本製品を電源に接続し、約10分間操作をしなかった場合、消費電力を抑えるため、スリープ状態になります。スリープ状態では液晶表示(③)が消え、操作が行えなくなります。

スリープ状態を解除するには、表示切り替えボタン(⑤)を押してください。

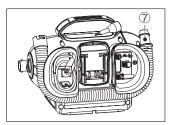
スリープ状態が解除されましたら、液晶が表示され、通常通りに 使用ができます。

注意

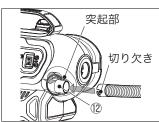
充電池を使用している場合、スリープ解除に時間を要します。表示切り替えボタンを押してもスリープが解除されない場合は、約90秒ほど待ってから、再度ボタンを押してください。

◆高容量モードで使用する

高容量モードは容量の大きい対象物(浮き輪、エアーマットなど)に空気を入れるのに適しています。



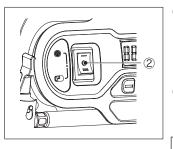
(1) 本体背面に格納されている高容量モード用ホース(⑦)を取り外してください。



(2) 高容量モード用ホース接続口(⑫) に高容量モード用ホースを接続します。

この時、高容量モード用ホースにある切り欠きを、突起部に 合わせて差し込みます。

差し込んだ後は、ホースを手前方向に回転させることでロックしてください。



(3) 電源スイッチ(②)の「Ⅱ」を押すことで、ホースの先端から空気が出てきます。

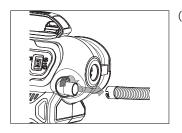
必要に応じて、ホース先端に高容量モード用ノズルを接続して、対象物への空気入れを行ってください。

(4) 停止するには、電源スイッチを中央の「○」の位置にしてく ださい。

ホースから空気が出てくるのが停止します。

注意

浮輪などの空気栓には逆止弁が付いています。ノズルの先端などで逆止弁が開かないと空気が入りませんので注意してください。

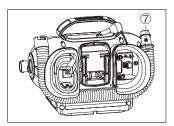


(5) 使用後は、ホースを奥側方向に回転をさせ、ロックを解除してください。

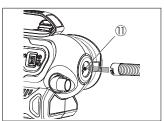
ホースを接続部から引き抜き、背面に格納してください。

◆高容量モードで空気抜きをする

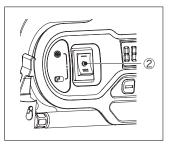
高容量モード用ホースを吸気口に接続することで、浮き輪などの空気抜きとしても使用できます。 空気抜きは高容量モードのみ使用でき、高圧モードでは行うことできません。



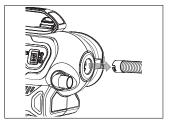
(1) 本体背面に格納されている高容量モード用ホース(⑦)を取り外してください。



- (2) 吸気口(⑪) に高容量モード用ホースの切り欠きがある方を接続してください。
 - ※吸気口にはホースをロックする機構はありません。



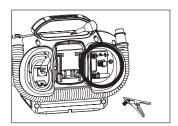
- (3) 電源スイッチ (②) の「 II 」を押すことで、ホースの先端から空気の吸引が開始します。
 - 必要に応じて、ホース先端に高容量モード用ノズルを接続して、対象物への空気抜きを行ってください。
- (4) 停止するには、電源スイッチを中央の「○」の位置にしてください。
 - ホースから空気の吸引が停止します。



(5) 使用後は、吸気口からホースを引き抜き、背面に格納してください。

◆高圧モードで使用する

高圧モードは高い空気圧で空気を入れる必要がある対象物(自転車のタイヤ、バスケットボールなど)に適しています。

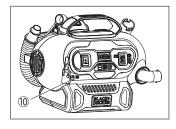


(1) 空気を入れる対象物に応じて使用するアダプターを選択してください。

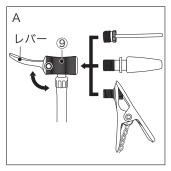
車の種類により、バルブが異なりますので下の表を参考にしてください。

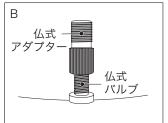
ボール用アダプター /仏式アダプター /高圧モード用プラスチックアダプターは本体背面(左図の丸に囲ってる部分)に格納されています。

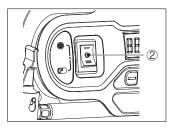
バルブの形状	英式	*式	仏式
車の種類	一般用自転車 (ママチャリ) シティサイクル	マウンテンバイク 自動車 オートバイ	ロードレーサーマウンテンバイク
使用アダプター	英式アダプター	アダプター不要	仏式アダプター

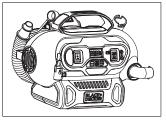


(2) 本体前面に格納されている高圧モード用ホース (⑩) を全て ほどいてください。









(3) 高圧モード用ノズル (⑨) に使用するアダプターを接続してください。

アダプターにより接続方法が異なります。

A. ボール用アダプター /高圧モード用プラスチックアダプター / 英式アダプターを使用する場合

高圧モード用ノズルのレバーを上にあげてロックを解除してください。

ロックを解除した状態で、使用するアダプターを図の方向で 差し込んでください。

その後、レバーを下にさげてロックをしてください。

B. 仏式アダプターを使用する場合

仏式アダプターはタイヤのバルブに接続します。左図のよう に接続をしてください。

空気を入れるには、高圧モード用ノズルのレバーを上にあげてロックを解除した状態でバルブに接続された仏式アダプターに差し込み、レバーを下にさげてロックをしてください。

- (4) 電源スイッチ(②)の「I」を押すことで、高圧モード用ノ ズルから空気が出てきます。
- (5) 停止するには、電源スイッチを中央の「○」の位置にしてく ださい。

高圧モード用ノズルから空気が出てくるのが停止します。

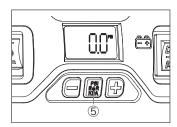
(6) 使用後は、高圧モード用ノズルからアダプターを取り外し、 高圧モード用ホースを前面に格納してください。

. 警告

本製品は使用中に熱くなります。火傷の恐れがありますので、使用直後に金具部分を素手で触らないようにしてください。また、使用後は30分程休ませてから、収納するようにしてください。

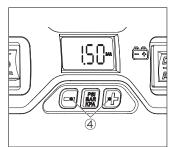
◆高圧モードで空気圧を設定をする

高圧モードでは希望する空気圧で自動停止するように設定することができます。空気圧の設定は高 圧モードのみ使用でき、高容量モードでは行うことできません。



(1)表示切り替えボタン(⑤)を押すことにより、希望する空気 圧の表示単位を切り替えることができます。

→ PSI→BAR→KPA」と切り替わりますので、希望の表示単位に設定してください。

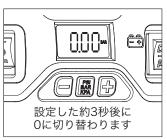


(2) 空気圧設定ボタン(④)を押して、希望する空気圧の設定してください。

「+」を押すことで設定する空気圧が上がり、「一」を押すことで下がります。

設定可能な範囲

PSI	2 - 160
BAR	0.2 - 11
KPA	20 - 1100

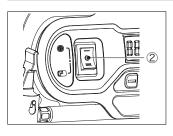


(3) 希望する空気圧に設定したのち、約3秒待つと表示が0に戻ります。

こちらは通常の動作となり、これで設定は完了しています。

注意

電源を切った場合、あるいはスリープ状態(11ページ参照)になった場合、 設定した空気圧は解除されます。必要に応じて、再度設定を行ってください。



- (4) 高圧モードで使用する準備を行い (13ページ参照)、電源スイッチ(②) の「I」を押してください。 高圧モード用ノズルから空気が出てきます。
- (5) 設定した空気圧になりましたら、高圧モード用ノズルから空気が出てくるのが自動で停止します。 自動で停止したら、電源スイッチを中央の「〇」の位置に戻してください。

その他の情報

メンテナンス

製品の掃除には、から拭き、水またはぬるま湯でうすめた中性洗剤を湿らせた布で表面を拭いてください。テレピン油、ペイント用シンナー等の薬品は使用しないでください。製品内部に液体が入らないように、また製品本体を液体に浸けないように十分注意してください。

⚠ 充電池と環境



_i-lon

リチウム電池は リサイクルへ 本製品に使用している充電池はリサイクル可能な貴重な資源です。充電池や製品 の廃棄の際には、下記の手順に従いリサイクルにご協力ください。

- (1) 充電池は動かなくなるまで使いきってください(充電池には寿命があります)。
- (2) 動かなくなった充電池は、充電式電池リサイクル協力店またはブラック・アンド・デッカーにお持ち込みください。(充電式電池リサイクル協力店は JBRCのホームページより検索ください。

https://www.jbrc.com/recycle/kensaku.html)

<u>^</u>

使用済み充電池のお取扱の際は、下記注意事項をお守りください。

- ・プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- ・充電池を分解しないでください。

アフターサービスについて

本機の修理、調整はブラック・アンド・デッカーにて認定技術者が純正部品を使用して行わなければなりません。必ずお買い上げの販売店、または当社ホームページ「お問い合わせ」内の「メールでのお問い合わせ」よりご依頼ください。修理の知識や技術のない方が修理を行ないますと、事故やケガの恐れがあります。

お問合わせ頂く前に

お問合せ前に下記の内容をご用意ください。

1年間のメーカー保証をつけさせて頂いております。修理のご用命の場合は、簡単に不具合の内容をお書き頂き、ご購入履歴と共にお送りください。

- 1. お客様のお名前、ご住所、お電話番号
- 2. 商品名および機種名(例:電動工具 マルチツール EVO183)
- 3. ご購入年月日履歴 (レシート等)
- 4. ご購入店名
- 5. 故障または、異常の内容(できる限り具体的にお伝えください。)

修理の流れ

弊社にて対応ご依頼の場合の修理の流れは下記になります。

1.【配送】

お店にお預けもしくは、商品をお送りいただく(メーカー保証の場合は着払いで結構です)

2. 【点検】

有償の場合:弊社にて点検とお見積(見積無料)

3. 【見積】

無償の場合: ご連絡する事はございません。

有償の場合:お客様にて修理のご依頼(見積にご同意されない場合は、商品をご返却いたします。

廃棄御希望の場合は、無償にて廃棄させていただきます。)

4.【修理】

無償の場合: 故障品が届きましたら速やかに修理させて頂きます。

有償の場合:お見積をご同意頂きましたら、速やかに修理をさせて頂きます。

5.【お客様へご返却】

有償修理の場合:往復の送料はお客様に御負担頂いております。お支払はヤマト運輸代金引換にて

お払いください。

無償修理の場合:送料は弊社がお支払させて頂きます。

アクセサリー

本製品の付属品は各販売店もしくは、ブラック・アンド・デッカー オンラインショップにて販売しております。また、付属品についてのお問い合わせは、ブラック・アンド・デッカーまでご連絡ください。(供給していない付属品もございます。あらかじめご了承ください。)

仕 様

定格電圧	AC100V 50/60Hz 1.5A(コンセント) DC12V 8.5A(シガーソケット) DC18V 8A(リチウムイオン充電池)
モード	高圧モード/高容量モード
空気圧(高圧モード)	0-160 PSI 0-11 BAR 0-1100 KPA
吐出量目安	高圧モード:14L/分 高容量モード:400L/分
推奨連続使用時間	約2分
外形寸法(付属品除く)	横幅26cm×奥行17cm×高さ20cm
本体質量(付属品除く)	約2.12kg
コード長	AC100Vコンセント: 45cm DC12Vシガーソケット: 303cm
ホース長	高圧モード用ホース:65cm 高容量モード用ホース:42cm
対応充電池 (充電池は付属していません)	18Vリチウムイオン充電池 1.5Ah : BL1518N / 2.0Ah : BL2018 / 4.0Ah BL4018
付属品	英式アダプター/仏式アダプター/ボール用アダプター/ 高圧モード用プラスチックアダプター/ 高容量モード用ホース

- ※製品仕様及び内容は改良のため予告なく変更することがあります。
- ※吐出量は作業内容により変わります。目安として参考にしてください。

< 輸入販売元> ポップリベット・ファスナー株式会社 ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F

Tel:03 (5979) 5677 Fax:03 (5979) 5788

BLACK+ DECKER

オフィシャルサイト

www.blackanddecker-japan.com



facebookサイト

www.facebook.com/BlackAndDecker_JAPAN

製品保証書

<保証規定>

保証期間:お買い上げ日より1年間。

1) 取扱説明書や製品ラベルに記載されている注意書きに従った使用状況で、本製品が故障した場合には、無償修理をいたします。 無償修理をご依頼になる場合は、以下のものを、お買い上げの販売店までご持参、ご送付ください。もしくは、弊社ホームページのお問い合わせより

お問い合わせください。その際の諸費用は、お客様の負担となります。

- 製品
- ・必要事項を記入した本書
- ・レシート (領収書) またはそのコピー
- 2) ブラック・アンド・デッカー認定サービスセンターが保証対象の認定を行います。
- 3) 次の場合は、本保証書規定の対象外となり、有料の修理または交換となります。
 - ◆本書、お買い上げの日付を証明するレシート (領収書) またはそのコピー がない場合
 - ◆ご家庭以外(業務用としてなど)で使用した場合の故障および損傷
 - ◆オークションや、中古品など新品でご購入した以外の場合
 - ◆移動、落下、水没など製造上の問題以外による故障および損傷
 - ◆使用上の誤りや注意書きを無視した使用による故障及び損傷
 - ◆不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ◆火災・地震などの天災。騒乱などの人災、公害や異常電圧などの環境による故障および損傷
 - ◆海外など、ご利用電源が100V(50 / 60Hz)でない環境でのご使用による故障および損傷
 - ◆保証期間経過後のご依頼
 - ◆温度、湿度など適正な環境以外でのご使用による故障および損傷
 - ◆過負荷をかけ続けた場合、または不具合が発生していながら継続ご使用に よる故障および損傷
 - ◆製品上に刻印されているデートコードが認識できない場合
 - ◆セット品のうち一部の製品において他の製品とデートコードが一致しない場合
 - ◆製品を貸与されてのご使用による故障および損傷
- 4) 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
- 5) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
- 6)本規定は、以上の保証規定により修理・交換をお約束するためのもので、 これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7) 本規定は予告なく変更されることがあります。
- ※ビット、ノコ刃、サンドペーパー、掃除機フィルター、チェーン刃等の消耗品 は保証の対象外です。

<アフターサービスについて>

アフターサービスに関する事項は、「アフターサービスについて」をご参照ください。 保証期間経過後の修理等については、ブラック・アンド・デッカーまでお問合せください。

<個人情報のお取り扱いについて>

弊社は、お客様よりお知らせいただいたお客様の住所、氏名、電話番号などの個人を識別、もしくは特定することのできる固有の情報(以下「個人情報」)を、本サービス提供目的のため、弊社ならびに弊社指定の宅配業者に提供します。お客様は、あらかじめこれに同意するものとします。また個人情報は、新製品情報、イベントのご案内、弊社製品サービスの品質向上のためにも利用させていただきます。

BLACK+DECKER

ブラック・アンド・デッカー 製品保証書

本書は、裏面に記載された保証規定により無償で修理・交換をお約束するものです。詳細は裏面の保証規定をご参照ください。

お客様記入欄					
フリガナ					
お名前					
TEL		()		
ご住所	(∓) 都道 府県			
-	製品名		型番		
トリプル・パワーソース 電動マルチ空気入れ			BDCINF18B / INF18B		
お買い上げ日			販売店名		
年	月	日			
販売店住所					
TEL:	()			

ポップリベット・ファスナー株式会社 ブラック・アンド・デッカー事業部

〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-11-22 山種池袋ビル4F TEL:03(5979)5677 FAX:03(5979)5788